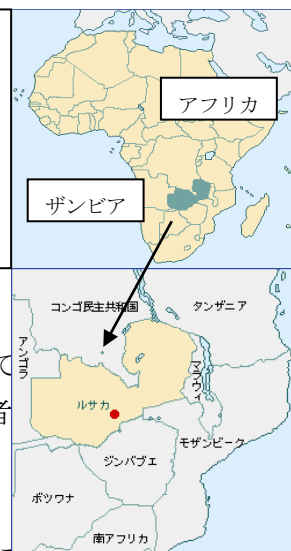


認定NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

ORMZ ニュース第115号 (R3.2.23)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



はじめに 相変わらず新型コロナウイルス感染症が大きな話題となって報道されています。幸い患者数は減少傾向にあり、最近の話題はワクチン接種となっていますね。とは言えまずは医療従事者からで、4月以降に重症化しやすい高齢者となっています。まだまだスケジュールも明確になっていませんので、いつになれば接種できるか、また報道機関等がいろいろなことを伝えるのでしょうか。

正確な情報を伝える、正しく情報を受け取ることは簡単ではないですが、ともかくにも、感染拡大が早く収束することを祈るばかりです。

また遅くなりましたが、東北地方で発生した地震で被害を受けた皆様には心からお見舞い申し上げます。

さて、ORMZ ニュース第115号では、2月12日のメールによる総会で全員の承認を受けました、今年の活動報告や決算、そして今年の活動計画、活動予算(活動計算書)をお示しします。

新型コロナ感染症の影響で活動が大きく制約されたこともあり、十分な活動ができませんでしたが、詳しくは下記をご覧ください。

2021年も新型コロナ感染症の影響が続きそうですが、皆様には引き続き、さらなるご支援をよろしくお願いいたします。



20度cの気温で我が家の木蓮が咲き始めました

会の経過報告等

- ・令和3年2月5日に理事会を、2月12日に通常総会を開催し、2020事業年活動報告、決算、2021事業年活動計画案、予算案等について協議し、原案通り承認されました。
- ・なおザンビアにおける新型コロナ感染症感染拡大による移動制限のため、また、日本からザンビアへの渡航ができず、ほとんどの活動が実施できませんでした。詳しくは以下にお示しします。

2020事業年の活動報告、決算及び2021事業年活動計画、予算について

2020年活動報告

(詳細はホームページ「<http://ormz.or.jp>」をご覧ください)

・**巡回診療事業** ザンビアにおける新型コロナウイルス感染症の感染拡大のために3月までとなり、中止時に各地区に十分量の薬剤を配布しました。その後移動制限が解除され、薬剤配布を実施しましたが、コミュニティヘルスワーカー(CHW)の処方できない降圧剤・抗てんかん薬などを必要としている患者が多く、12月から十分な感染対策をとってルアノ地区、ニャンカンガ地区で月1回の診療を再開しました。チサンバ郡ルアノ地区で計7回、サンダラ村は2~3月は道路状況悪く行けず、1回のみ、ニャンカンガ地区で計4回の合計12回の実施となりました。

また、巡回診療スタッフの一人である準医師ムレタ氏の住むチボンボ郡ルカタ地区と、コミュニティヘルスアシスタントのメリー氏の住むチサンバ郡チワラ地区には、抗マラリア薬、マラリア検査キット、解熱剤などを提供し、ムレタ氏はコミュニティヘルスワーカーとともに、メリー氏は一人で診療を実施しました。

・ **その他の事業** 倉庫等施設建設やコミュニティヘルスワーカー（CHW）の養成研修後期分、リフレッシュ研修、ネイバーフッドヘルスコミッティ（NHC）メンバー等へのセミナー、サッカー大会を含めた保健衛生啓発活動、井戸の掘削および井戸の修理、マラリア蚊殺虫剤噴霧活動などが実施できませんでした。

・ **収入創出活動** CHW 及び NHC のメンバーの活動を支援するため患者ノート販売を実施しました。

・ **活動の広報等** 活動内容を伝えるニュースをメールで計 12 回送信すると共に適宜ホームページの更新を実施しました。また、住友生命宮崎わかば支部会会合、とちぎメディカルセンター学術集会で活動を紹介する講演を行いました。

令和 2 (2020) 事業年 巡回診療のまとめ

地区名 (合計)	ルアノ地区	ニヤカンガ地区	サングラ地区	合計
実施回数	7 回	4 回	1 回	12 回
新受付患者数	159	81	10	250
診療患者数	654	273	24	951
5 歳未満児数	143	71	10	224
疾患別患者数				
マラリア(疑い)	96	31	4	131
マラリア検査陽性数/総数	95/691	29/273	4/23	128/987
5 歳未満児マラリア検査陽性数	13/142	6/71	1/9	20/222
耳の疾患	7	2	0	9
鼻の疾患	0	1	0	1
のどの疾患	12	2	0	14
喘息	4	0	0	4
高血圧症	14	14	0	28
てんかん疑い	3	5	0	8
貧血	8	1	1	10
う歯 (口腔内疾患含む)	35	22	4	61
胃腸炎	68	17	3	88
他の消化器疾患	37	23	2	62
結膜炎など	39	19	3	61
寄生虫疾患	27	29	0	56
腰痛などのからだの痛み	128	36	3	167
新生物	0	0	0	0
頭痛	5	0	1	6
原因不明の熱性疾患	2	1	0	3
気道感染症	186	113	4	303
肺炎	9	3	0	12
栄養不良	1	0	0	1
皮膚疾患	99	47	5	151

外傷	4	3	0	7
熱傷	0	1	0	1
ビルハジア	15	0	3	18
赤痢疑い	7	2	8	17
性感染症	12	0	0	12
他	17	2	0	19
妊産婦健診受診者数	76	17	7	100
家族計画受診者数	150	49	7	206
HIV/AIDS 検査陽性数/総数	0/52	0/8	0/3	0/63
巡回診療後の CHW によるマラリア検査陽性数/総数	973/1605	1208/1555	353/474	* 2972/4316

◎注 *巡回診療地区ではないがチワラ地区実施(434/682)を加えた数字となっています。

2020 年決算報告

・**経常収益** 会費・賛助会費収入が 3,665,918 円（前年比約 80 万円増）、寄附金収入が 11,497,680 円（前年比約 1200 万円減、ただし昨年は車の寄贈約 600 万円があった）で、雑収益 3,418 円を含め**総計は 15,167,016 円**となりました。

・**経常費用** 活動の制約があったため、例年とかなり異なるものとなりました。支出の多い順に車両の減価償却費 2,195,752 円、薬剤購入費 1,214,971 円（前年比約 50 万円減）、車両維持費や車両保険料併せて 619,022 円、人件費（現地での雇用、臨時雇いあげ費）605,973 円などに、為替差損が 657,841 円が大きく、**総計 6,625,877 円**でした。

・**繰越正味財産** 結果、当期正味財産 8,541,139 円の増額となり、繰越正味財産は **40,208,977 円**となりました。

2021 年事業計画、予算

・2021 年もこれまで同様、巡回診療事業、地域住民への保健衛生啓発事業を継続実施する予定ですが、ザンビアにおける新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況や、日本からザンビアへの渡航中止勧告が出されていることなどから、活動がどの程度できるか不透明な状況です。

①**巡回診療** ルアノ、ニャンカンガ月 1 回実施を維持し、感染が収まればサンダラ村、ルアノ郡リタタの 2 地区でそれぞれ月 1 回実施とし、ルアノでは月 2 回実施することとします。なおサンダラ村、リタタは雨季で通行が難しければ、一時中止となりますし、使用できる車両の状況によって変更される可能性があります。

②**倉庫等施設建設** リタタ地区での倉庫兼診察室の建設を実施します。

③**コミュニティヘルスワーカー（CHW）の養成研修** 9 名の後期 2 週間分を実施します。

④**コミュニティヘルスワーカー（CHW）のリフレッシャー研修及びネイバーフッドヘルスコミッティ（NHC）メンバー等へのセミナー** CHWのリフレッシャー研修とNHCメンバーを含めたセミナーを実施します。

- ⑤**保健衛生啓発活動** 地域住民に対する保健衛生啓発活動を各地区で年1回ずつ実施します。
- ⑥**収入創出活動** CHW及びNHCの収入創出活動を実施します。
- ⑦**井戸掘削** サンダラ村巡回診療の建物の近くとリテタ地区に深井戸を併せて2基掘削します。
- ⑧**ヘルスポストの設置準備** ザンビアへの渡航が可能になった段階で、常勤の日本人を派遣し、ルアノ地区のヘルスポストの設置準備を開始します。
- ⑨**活動の広報等** 毎月会のニュースを発行すると共に、ホームページにて広報を行います。

・ **事業予算** 経常収益を **11,560,000 円** とし、経常費用としては、巡回診療の薬剤購入費、井戸の掘削2基等建設費、車両維持、旅費交通費、啓発・研修費等に加え、ヘルスポストの設置準備のための日本人雇用に伴う人件費を計上したことで、**経常費用を 13,046,130 円** としています。

2020 事業年においては、ヘルスポスト建設に向けた具体的な対応ができませんでしたが、多額のご寄附を受け、改めてザンビア現地事務所様で様々な手続き等の事務処理業務を行っていき、念願のヘルスポストの設置を進めたいと考えています。

*詳しくはホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。(<http://ormz.or.jp/>)

賛助会費の納入と寄附受領証明書の送付について

- ・ 2021 事業年 (1 月から 12 月) が始まりました。早速ですが、賛助会費 (個人一口 5000 円、団体一口 10000 円、一口以上) 及びご寄附 (金額は問いません) のご協力をよろしくお願いいたします。
- ・ 当法人は認定 NPO 法人であり、ご寄附 (賛助会費含む) をいただいた際には、翌年の確定申告で税制上の優遇措置を受けるための寄附受領証明書 (賛助会費も寄附金と同様税控除の対象) をお届けします。
- ・ ご不明の点は日高 (info@ormz.or.jp または hidaka1956@gmail.com) までご連絡ください。

★ 郵ちょ銀行からの振替 口座記号 01720-9 口座番号 126351
 加入者名 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

★ 他の金融機関からの送金 郵ちょ銀行 口座記号：01720-9 、口座番号：0126351
 加入者名 ： NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会
 カナ名称 (全角) ： トクヒ) ザンビアノヘンチイリョウヲシエンズルカイ

令和3年(2021年)も多くの皆様のご支援を心からお願い申し上げます。



日南早咲き桜です。
春がすぐそこに来ています。